

保険薬局来局患者のバイオシミラーに関する意識調査に関する研究のお知らせ

神奈川県立保健福祉大学ヘルスイノベーション研究科では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間	2020年11月5日～2023年03月31日
研究課題	保険薬局来局患者のバイオシミラーに関する意識調査
研究の概要	<p>目的及び意義；本調査は、薬局来局患者のうち同意の得られたものを対象にBSに対する認知、使用動向等について調査するものである。本調査結果は、今後のBS普及のための医療保険制度や普及啓発事業等の議論のための基礎資料として使用される。</p> <p>研究方法の概要；調査は、クォール株式会社の各店舗に来局した患者を対象にweb調査でのアンケート調査を実施する。</p> <p>研究対象者選定；クォール株式会社の薬局において、調査期間中に来局した18歳以上の患者で、調査に同意し、アンケートに回答（入力）した患者すべて。</p> <p>調査項目；</p> <p>(1)属性：性別、年齢階層</p> <p>(2)BSについての認知状況、知った情報源、これまでBSを勧められた経験、BSの使用意向、使用したい場合/使用したくない場合のそれぞれの理由</p> <p>(3)糖尿病、関節リウマチ、骨粗鬆症、悪性新生物、成長ホルモン、それぞれの注射薬の使用経験の有無とバイオ医薬品・BSでの治療有無、BS使用のきっかけ</p> <p>解析；</p> <p>(1)BSに対する認知状況、情報源、勧められた経験、使用意向等について性、年齢階層に集計解析する。</p> <p>(2)BSの使用状況、使用のきっかけについて、性、年齢階層、治療薬種別ごとに集計・解析する。</p>
研究組織	研究代表者：坂巻 弘之 ヘルスイノベーション研究科教授 他
個人情報の取扱い	<p>○ アンケート調査においては、個人を特定する情報は収集しない。</p> <p>○ web サイトから入力されたデータは、矢野経済研究所の保有するサーバーに保管され、集計用のデータセットが作成されるが、薬局、患者いずれの情報も含まれておらず、匿名化作業は行われぬ。</p>
その他	

対象となる方で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。ご協力よろしくお願い申し上げます。

〔問い合わせ先〕

研究代表者：ヘルスイノベーション研究科 教授 坂巻

TEL：044-589-8100（代表）〔内線 213 〕